

2019年12月6日

各 位

会 社 名 東京センチュリー株式会社
代表者名 代表取締役社長 浅田 俊一
(コード番号 8439 東証1部)
問 合 せ 先 広 報 I R 部 長 山 下 圭 輔
(TEL03-5209-6710)

米国航空機リース会社 Aviation Capital Group の持分取得完了について

当社は、2019年9月9日付開示資料「米国航空機リース会社 Aviation Capital Group の完全子会社化について」において公表しました、米国大手生命保険会社 Pacific Life Insurance Company (以下 Pacific Life) が保有する Aviation Capital Group LLC (以下 ACG) の持分取得を完了し、完全子会社化いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 持分取得手続きの完了について

当社連結子会社であるTC Skyward Aviation U.S., Inc.は、2019年9月9日にPacific Lifeとの間で持分譲渡契約を締結し、当該契約に基づき、必要各国の競争法に係る許認可の取得手続きなどを経て、2019年12月5日に持分取得を完了いたしました。

当社は合併からの10年、金融を主体としたビジネスからの変革に注力し、高いアセットバリューを生かしたオペレーティング・リースを基幹事業としながら、グローバルに多面的な事業展開を進めており、本件もその戦略の一環と位置付けております。航空機オペレーティング・リース事業のフルプラットフォームを擁するACGを完全子会社化することにより、当社持分法適用関連会社で、航空機部品・サービス事業を展開するGA Telesis, LLCおよびエンジンリースを手掛けるGateway Engine Leasing, LLCとあわせ、航空機ビジネスにおけるバリューチェーンの入口から出口までを当社グループが一気通貫で対応することが可能となります。新造機体と中古機体、中古パーツのビジネスをつなげることで、バリューチェーンの最大化を図るとともに、それぞれの航空機ビジネスにおけるシナジーを高めて、航空機マーケット全体の成長を取り込んでいくことで、収益機会の拡大に邁進してまいります。

2. 取得価額

2,983百万米ドル (約324,849百万円※、アドバイザー費用などの手数料を含む)

※ 1米ドル当り108.90円 (2019年12月5日現在) にて換算しております。

ただし、最終的な取得価額は、本年12月4日時点の資産・負債の額等により、今後調整いたします。

3. 今後の見通し

本件に伴う当社の2020年3月期連結業績への影響については、今後、確定次第速やかに公表いたします。また、2019年5月9日公表の第四次中期経営計画(2019年度~2021年度)につきましても今年度中の確定をめどに見直しを行っており、確定次第速やかに公表いたします。

以 上